

令和6年度
屋外競技場施設グループ管理運営業務報告書
(事業報告書)

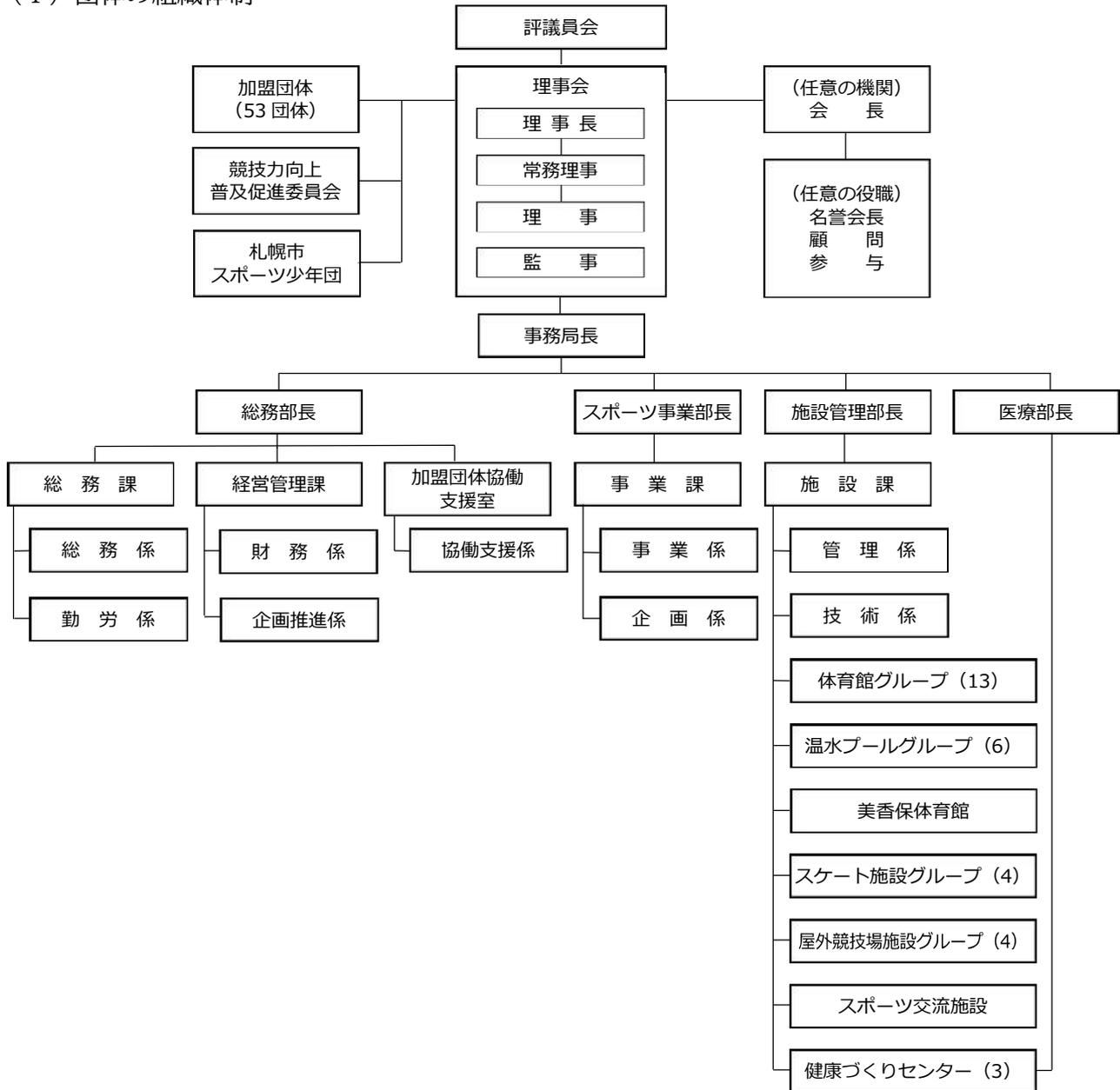
札幌市屋外競技場施設グループ指定管理者
一般財団法人札幌市スポーツ協会

目次

1	総括管理運營業務	2
	(1) 団体の組織体制	2
	(2) 職員の採用	2
	(3) 研修の実施状況	3
	(4) 運営協議会の実施	6
	(5) 収支報告	7
	(6) セルフモニタリングの実施状況	7
2	施設・設備の維持管理に関する業務	8
	(1) 防災業務	8
	(2) 事故対応に関する業務	9
	(3) 清掃業務	9
	(4) 警備業務	9
	(5) 設備維持管理及び保守点検	9
	(6) 設備運転管理業務	10
	(7) 修繕対応状況	10
3	事業の計画及び実施に関する業務	10
	(1) 施設を戦略的に活用した事業	10
	(2) 市民サービス向上	15
	(3) 障がい者スポーツの普及	17
4	施設の利用に関する業務	17
	(1) 施設利用者数	17
	(2) 種目別利用実績	18
5	自主事業の実施状況	18
	(1) 新たな自主事業の実績	18

1 総括管理運營業務

(1) 団体の組織体制



(2) 職員の採用

職 種	採用方法
総合運営職員	<p>【対 象】在籍中の職務限定職員・契約職員</p> <p>【選 考】一次試験（筆記、論文試験、適性検査）：令和5年11月27日 二次試験（面接）：令和5年12月18日～20日</p> <p>【採用数】4名（令和6年4月1日採用）※うち2名職務限定職より転任</p>
職務限定職員 （水泳指導）	<p>【対 象】一般公募</p> <p>【選 考】一次試験（書類審査）：令和5年7月31日～8月2日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和5年8月13日 三次試験（面接・実技試験）：令和5年8月27日</p> <p>【採用数】3名（令和6年4月1日採用）</p>

職 種	採用方法
職務限定職員 (運営職)	【対 象】 在籍中の契約職員 【選 考】 面接試験：令和6年1月22日・25日・26日 【採用数】 8名（令和6年4月1日採用）
職務限定職員 (作業職)	【対 象】 在籍中の契約職員 【選 考】 面接試験：令和6年1月22日・25日・26日 【採用数】 4名（令和6年4月1日採用）
	【対 象】 一般公募 【選 考】 一次試験（書類審査）：令和6年1月22日～1月24日 二次試験（筆記・小論文・適性検査）：令和6年2月4日 三次試験（面接）：令和6年2月18日 【採用数】 4名（令和6年4月1日採用）
職務限定職員 (運動指導職)	【対 象】 在籍中の契約職員 【選 考】 面接試験：2月6日・8日・9日 【採用数】 11名（令和6年4月1日採用）
職務限定職員 (医療職)	【対 象】 在籍中の契約職員 【選 考】 面接試験：2月6日・8日・9日 【採用数】 3名（令和6年4月1日採用）
契約職員	【対 象】 一般公募 【選 考】 ※一次募集 一次試験（書類審査・小論文）：令和6年2月28日 二次試験（WEB 適性検査）：令和6年2月29日～3月7日 三次試験（面接）：令和6年3月10日 【選 考】 ※二次募集 一次試験（書類審査・小論文）：令和6年8月26日～9月3日 二次試験（WEB 適性検査）：令和6年9月4日～9月11日 三次試験（面接）：令和6年9月14日 【採用数】 18名（令和6年4月1日採用） 6名（令和6年10月1日採用）

(3) 研修の実施状況

① 基本研修

職位に応じた研修計画を基に、外部主催者による研修・講習会を受講するほか、内部講師による研修会を実施した。

ア 研修会・講習会受講実績

【施設職員】

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対 象	人数
1	新規採用正職員研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用職務限定職員	4
2	新規採用職務限定作業職 実務研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	新規採用職務限定職員	2
4	ウェブアクセシビリティ研修	有限会社リンクステージ	総合職員、契約職員	4
5	コミュニケーション研修	学校法人産業能率大学	一般職、職務限定職員	13

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対 象	人数
6	チームワーク研修	株式会社インソース	一般職	1
7	リスクマネジメント研修	学校法人産業能率大学研究所	係長職	1
8	労働関係法の知識と実務研修	社会保険労務士事務所テラス	課長職	1
9	障がいのある方への対応研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	課長職、係長職、一般職、職務限定職員、契約職員	25

【事務局職員】

No.	研修会・講習会名	主催者・講師	対 象	人数
1	財団・社団の理事・監事・評議員の変更手続き	全国公益法人協会	一般職	1
2	テールゲートリフター作業必携研修	CIC 日本建設情報センター	一般職	1
3	ウェブアクセシビリティ研修	有限会社リンクステージ	一般職、契約職員	5
4	就業規則見直し総点検！の実務講座	社会保険労務士法人 MIKATA	一般職	2
5	財団・社団の最低限知っておきたい税務	全国公益法人協会	一般職、職務限定職員	2
6	運動従事者研修	TWIST Performance Japan	一般職	1
7	コミュニケーション研修	学校法人産業能率大学	一般職、職務限定職員	16
8	採用戦略強化セミナー	北海道石狩振興局	一般職	1
9	チームワーク研修	株式会社インソース	一般職	7
10	体系的な人材育成の「要」となるスキルマップ作成の勧め	株式会社インソース	一般職	1
11	カスタマーハラスメント対策とハラスメントのない職場内コミュニケーション	株式会社ヒューマンプレゼンツ	一般職	2
12	メンタル休職者支援セミナー	株式会社 Rodina	係長職、一般職	2
13	仕事と育児の両立支援セミナー	多田国際社会保険労務士法人	一般職	1
14	改正育児・介護休業法実務解説セミナー	多田国際社会保険労務士法人	一般職	1
15	労働保険事務講習会	adswoff 社会保険労務士事務所	係長職	1
16	リスクマネジメント研修	学校法人産業能率大学研究所	係長職	8
17	発達障がいのある方へのスイミング指導者研修	北海道 YMCA	係長職	1
18	労働関係法の知識と実務研修	社会保険労務士事務所テラス	課長職	3
19	改正育児・介護休業法及び改正次世代育成支援対策推進法に係る説明会	北海道労働局 雇用環境・均等部	課長職、係長職	2
20	障がいのある方への対応研修	一般財団法人札幌市スポーツ協会	課長職、係長職、一般職、職務限定職員、契約職員	37

イ OJT 実施状況

(単位:人)

施設名	実施日	研修・講習会名	人数
円山総合運動場	4月12日	競技場器具の取扱い研修	9
	4月24日	野球場整備研修	5
	4月25日	接客・接遇研修	5

施設名	実施日	研修・講習会名	人数
円山総合運動場	7月31日	事故対応シミュレーション研修	9
	7月31日	消防訓練・避難訓練（1回目）	9
	12月9日	消防訓練・避難訓練（2回目）	19
	12月9日	フクダ電子 AED 講習	19
	12月9日	除雪機取扱い研修	12
麻生球場	4月2日	事故対応シミュレーション研修	6
	4月2日	野球場作業研修	6
	4月2日	野球場利用形態研修	6
	4月12日	消防訓練・避難訓練（1回目）	6
	4月18日	接客・接遇研修	3
	4月18日	会計システム・HARP 研修	2
	11月26日	消防訓練・避難訓練（2回目）	7
	12月9日	フクダ電子 AED 講習	7
平岸庭球場	4月28日	屋外テント設置研修	5
	5月1日	消防訓練・避難訓練（1回目）	3
	7月3日	接客・接遇研修	5
	9月23日	事故対応シミュレーション研修	4
	9月23日	危機管理研修	4
	12月9日	消防訓練・避難訓練（2回目）	18
	12月9日	フクダ電子 AED 講習	19
	12月9日	除雪機取扱い研修	13
厚別公園競技場	6月10日	フクダ電子 AED 講習	9
	6月17日	消防訓練・避難訓練（1回目）	8
	7月22日	事故対応シミュレーション研修	4
	7月22日	専用イベント対応スキルアップ研修	3
	8月19日	接客・接遇研修	7
	11月18日	トレーニング器具取扱い研修	5
	11月18日	消防訓練・避難訓練（2回目）	5
	12月16日	除雪機取扱い研修	5

② 専門研修

施設職員に必須とされる資格の取得及び更新とより高い水準の施設管理を実現するために必要な研修会・講習会を受講した。

ア 研修会・講習会受講実績（事務局含む）

No.	研修会・講習会名	主催者	対象	人数
1	丸のこ等取扱作業従事者安全教育	日本建設情報センター	職務限定職員	4
2	刈払機取扱作業安全衛生教育	（一社）建設業教育協会	職務限定職員	3

No.	研修会・講習会名	主催者	対 象	人数
3	アーク溶接特別教育	コマツ教習所（株）北海道センター	職務限定職員	2
4	ビジネス能力検定3級	一般財団法人職業教育・キャリア教育財団	職務限定職員	5
5	テールゲートリフターの操作に係る特別教育	CIC 日本建設情報センター	職務限定職員	3
6	障害者職業生活相談員	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構	係長職	1
7	初級パラスポーツ指導員養成講習会	(一社) 札幌市障がい者スポーツ協会 (一社) 札幌市パラスポーツ指導者協議会	一般職	2
8	安全運転管理者講習	北海道公安委員会	課長職	1
9	認定ファシリティマネージャー更新講習	FM 資格制度協議会	課長職	1

(4) 運営協議会の実施

屋外競技場施設グループ各施設の適切な管理運営の推進及び管理運営に関わる業務水準・市民サービスの維持向上を図るうえで、必要となる事項を協議、報告するために運営協議会を年4回実施した。

同協議会は、「札幌市」及び「指定管理者」のほか、当協会が提供するサービスへの意見や提案をいただくため「利用者団体」及び公平な立場から意見や提案をいただくため「外部有識者」を加えた委員構成により開催した。

<報告事項>		
報告事項 (全日程共通事項)		① 四半期のスポーツ施設利用状況 ② 苦情・要望の分析報告 ③ 各施設の市民サービス向上や管理水準の維持向上に向けた取り組み ④ トップアスリート活用事業の状況 ⑤ スポーツ活性化・すそ野拡大事業の状況 ⑥ 次世代トップアスリート輩出事業の取り組み状況 ⑦ その他
<協議事項>		
第1回	令和6年 7月18日	スポーツ医科学系のネットワーク輩出事業の取り組みについて
第2回	令和6年 10月8日	Jr アスリート発掘育成事業における事業費確保について
第3回	令和7年 1月27日	次回以降の協議事項について
第4回	令和7年 3月25日	年間でおこなった協議の報告
<協議会委員>		
<ul style="list-style-type: none"> ・利用者団体：札幌市スポーツ少年団、札幌市中学校体育連盟、（一財）札幌市障がい者スポーツ協会、当協会加盟競技団体 ・外部有識者：北翔大学、北海道新聞社 ・札幌市：スポーツ局スポーツ部部長 ・指定管理者：（一財）札幌市スポーツ協会 事務局各部長 		

(5) 収支報告

収支決算書 別紙のとおり

- ・ 様式1 総括表
- ・ 様式2 収入
- ・ 様式3 支出
- ・ 様式4 人件費
- ・ 様式5 物件費

(6) セルフモニタリングの実施状況

① 調査実施内容

実施内容	件数	調査方法
利用者満足度調査	1,264件	選択肢形式の設問（プリコード形式）、一部自由記述式の質問紙による調査
HP問い合わせフォーム	36件	ホームページ専用入力フォームでのメールによる調査
ご意見用紙による投書	0件	自由記述式の質問紙による調査

② 利用者満足度調査

ア 調査件数

施設名	夏季	冬季
円山総合運動場	261件	0件※1
麻生球場	500件	—
平岸庭球場	503件	—
厚別公園 ※2	—	—
合計	1,264件	0件

※1 冬季調査に関しては、積雪不足によりスケート開放中止のため0件。

※2 保全工事休館

イ 調査結果（回答数及び総数に対する割合）

設備・サービス満足度	とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1 利用時間帯(開館～閉館)の設定	366 29.0%	649 51.3%	228 18.0%	14 1.1%	5 0.4%	2 0.2%
2 設備・サービスに見合った利用料金	327 25.9%	274 21.7%	302 23.9%	354 28.0%	6 0.5%	1 0.1%
3 施設内の利用案内のわかりやすさ	306 24.2%	418 33.1%	503 39.8%	30 2.4%	1 0.1%	6 0.5%
4 ホームページのわかりやすさ、見やすさ	288 22.8%	417 33.0%	524 41.5%	24 1.9%	0 0.0%	11 0.9%
5 運動器具・用具の種類の豊富さ	298 23.6%	392 31.0%	540 42.7%	23 1.8%	1 0.1%	10 0.8%
6 運動器具・用具の数の豊富さ	290 22.9%	386 30.5%	553 43.8%	24 1.9%	1 0.1%	10 0.8%
7 運動器具・用具の手入れの行き届き具合	302 23.9%	434 34.3%	501 39.6%	15 1.2%	1 0.1%	11 0.9%
8 運動施設の照明の明るさ	317 25.1%	271 21.4%	604 47.8%	29 2.3%	5 0.4%	38 3.0%

設備・サービス満足度		とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
9 運動施設の室温の快適さ		292	250	621	49	16	36
		23.1%	19.8%	49.1%	3.9%	1.3%	2.8%
10 施設の全般的な清潔さ (トイレ・シャワー・更衣室)		281	377	511	51	34	10
		22.2%	29.8%	40.4%	4.0%	2.7%	0.8%
11 トイレ設備の快適さ(洋式、洗浄便座等)		286	251	605	65	49	8
		22.6%	19.9%	47.9%	5.1%	3.9%	0.6%
スタッフサービス満足度		大変よい	まあ良い	普通	あまり良くない	悪い	回答なし
1 施設スタッフの対応の迅速さ		389	441	423	7	1	3
		30.8%	34.9%	33.5%	0.6%	0.1%	0.2%
2 施設スタッフの対応の親切さ		405	441	408	6	0	4
		32.0%	34.9%	32.3%	0.5%	0.0%	0.3%
3 施設スタッフのスポーツに関する専門知識		367	384	478	8	0	27
		29.0%	30.4%	37.8%	0.6%	0.0%	2.1%
総合的満足度		とても満足	まあ満足	普通	少し不満	不満	回答なし
1 本施設に対する総合的な満足度について		357	561	327	12	0	7
		28.2%	44.4%	25.9%	0.9%	0.0%	0.6%

② 要求水準に対する結果

項目	満足度	件数	計算方法	要求水準
接遇満足度	99.1%	2,427	【スタッフサービス満足度】 『大変よい』 + 『まあ良い』	80.0%
		2,449	【スタッフサービス満足度】 『大変よい』 + 『まあ良い』 + 『あまり良くない』 + 『悪い』	
総合満足度	98.7%	918	【総合的満足度】 『とても満足』 + 『まあ満足』	80.0%
		930	【総合的満足度】 『とても満足』 + 『まあ満足』 + 『少し不満』 + 『不満』	

③ 要望等に対する改善

内容	対応
各室のエアコン設備要望	各室に冷房設備がないため、札幌市へ要望することと併せて、扇風機にて対応した。
ミストシャワーの設置助かります	来年度以降も暑さ対策とし、継続して設置していくよう検討した。

2 施設・設備の維持管理に関する業務

(1) 防災業務

① 避難訓練実施状況

災害発生時において迅速に避難誘導対応ができるよう、各施設における消防計画に基づき、避難訓練を実施した。

施設名	実施日	参加者				人数
		正職員	契約職員	パートタイム職員	委託業者	
円山総合運動場	7月31日	8	1	0	0	9
	12月9日	15	4	0	0	19
麻生球場	4月12日	5	1	0	0	6
	11月26日	6	1	0	0	7

施設名	実施日	参加者				人数
		正職員	契約職員	パートタイム職員	委託業者	
平岸庭球場	5月1日	2	0	1	0	3
	12月9日	14	4	0	0	18
厚別公園競技場	6月17日	5	0	3	0	8
	11月18日	4	0	1	0	5

(2) 事故対応に関する業務

事故防止及び事故や傷病発生時等の様々な想定のもとでの正しい対応方法をシミュレーションし、迅速な対応を行うための研修を行った。また、熱中症対策として、環境省の厚さ指数予測値を用いて、教室の休講基準を設けて受講者が安心して教室を受講できる環境を整えた。

施設名	実施日	内容	参加者			人数
			正職員	契約職員	パートタイム職員	
円山総合運動場	7月31日	地震、災害時のシミュレーション	8	1	0	9
麻生球場	4月2日	機械操作による事故訓練	5	1	0	6
平岸庭球場	9月23日	怪我、傷病時のシミュレーション	2	2	0	4
厚別公園競技場	7月22日	怪我、傷病時のシミュレーション	4	0	0	4

(3) 清掃業務

施設の快適な環境を保ち要求水準を保つため、札幌市入札参加資格者の中から建物清掃業を持つ業者に委託し、塵芥収集及び再生可能品については、指定する廃棄物運搬処理登録業者に委託し、運搬処理した。

(4) 警備業務

施設の保安全管理のため札幌市入札参加資格者の中から警備業を持つ業者に委託し、機械警備による警備体制とした。

また、セキュリティ強化を目的として、麻生球場の職員通用口に暗証番号入力による入出管理とするための電気錠を設置と、現金管理のリスク軽減のための現金輸送警備を導入している。

(5) 設備維持管理及び保守点検

機械設備の良好な運転及び不良個所を早期に発見し、また関係法令で定められた法定点検を実施するため下記点検をメーカー等の専門業者に委託した。(事務局発注分)

No	名称	業者名	円山	麻生	厚別公園
1	防災設備保守点検等業務	㈱フクリ企画サービス	○	○	○
2	電気保安業務	北海道でんき保安協会	○	○	○
3	自動ドア点検	フルテック㈱	○		
		ナブコシステム㈱			○
4	エレベーター保守点検	ダイコー㈱	○		
5	円山総合運動場自営構内交換電話保守点検	光英電気通信㈱	○		

No	名 称	業者名	円山	麻生	厚別公園
6	円山総合運動場放送設備点検	野上技研工業(株)	○		
7	円山総合運動場給水設備保守点検業務	東亜工業(株)	○		
8	スコアボード装置保守点検業務	パナソニック EW エンジニアリング(株)	○	○	
9	札幌市円山競技場写真判定機保守点検業務	セイコータイムクリエーション(株)	○		
10	札幌市体育施設建築基準法点検	(株)ミスターブルー	○	○	○

(6) 設備運転管理業務

機械設備の運転状況の監視及び計器類の測定を一体管理するため、札幌市入札参加資格者の中から建物設備等保守管理業を持つ業者に委託した。

(7) 修繕対応状況

施設機能の保持のために各施設において以下のとおり実施した。(保全に係る業務として発注したものを含む)

(税抜)

施 設 名	協定額 (円)	実績額 (円)
円山総合運動場	5,500,000	3,867,060
麻生球場		1,045,250
平岸庭球場		441,440
厚別公園		221,355
合計		5,575,105

3 事業の計画及び実施に関する業務

(1) 施設を戦略的に活用した事業

施設の特徴を活かし、指定管理施設において横断的かつ中長期的に事業展開することでトップアスリートを輩出する事業を行うとともに、トップアスリートを活用した事業を行うことで、地域スポーツの活性化・すそ野拡大につなげるといった好循環をつくるため、以下の事業を行った。

① 次世代トップアスリート輩出事業

スポーツ教室に参加する子どもたちやスポーツ少年団をはじめ地域で活動する子どもたちから、将来有望な子どもを見出す発掘事業と育成選手の候補生としてトレーニングを行う発掘プロジェクト、各競技種目の選手強化を行う育成事業を実施した

ア さっぽろジュニアアスリート発掘事業

当協会の自主事業である多種目体験事業をはじめとする教室受講生や施設利用者、スポーツに関心を持つ小学生を対象としたスポーツ能力測定会を実施した。

【令和6年度スポーツ能力測定会】

測定内容：30m スプリント、垂直飛びなど

申込者数：750人 参加者数：482人 選抜者数：8人

イ さっぽろジュニアアスリート発掘プロジェクト

スポーツ能力測定会で優秀な成績を収めた子供たちを育成事業候補生として、子どもたちの適正を見出し、能力を伸ばすトレーニングを実施した。

発掘プロジェクト生：23名

【事業内容】

内容		実施施設
発掘プロジェクト選考会		北ガスアリーナ札幌 46、中島体育センター
トレーニング		中島体育センター、スポーツ交流施設、美香保体育館 他
種目練習	カーリング	どうぎんカーリングスタジアム
	陸上	円山総合運動場、スポーツ交流施設
	バドミントン	中島体育センター 他
	テニス	スポーツ交流施設屋外テニスコート
合同研修会		北区体育館
研修会	トレーニング理論	Zoom
	スポーツ栄養学	中島体育センター、Zoom
	アスリートトーク	平岸庭球場
面談		Zoom

ウ さっぽろジュニアアスリート育成事業

加盟競技団体からの推薦を受けた選手たちに対し、継続的なトレーニングや合宿などを実施。国外・国内の大会で優秀な成績を収め、国際舞台で活躍できる選手育成を行った。

対象者：8種目 計96名

【育成選手の主な競技成績】

スノーボード	
FIS ワールドカップ スノーボードハーフパイプ	
工藤 璃星 ※	5位
山田 琉聖 ※	3位
スキージャンプ	
JOC ジュニアオリンピック	
佐藤 柚月	優勝
佐々木 星語	7位
カーリング	
北海道ジュニアカーリング選手権	
磯野 葵 川合 伸弥	優勝
大内 柊斗 竹本 聖悟	
フリースタイルスキー	
ハルビン冬季アジア大会 エアリアル種目	
中川 結太	3位
世界ユニバーシティ冬季大会	
川岡 士真 ※	3位

ノルディックコンバインド	
FIS ノルディックスキー選手権大会	
葛西 優奈 ※	優勝
葛西 春香 ※	3 位
JOC ジュニアオリンピック	
藤原 柚香	優勝
全日本選手権大会	
藤原 柚香	優勝
陸上	
第 51 回全日本中学陸上選手権大会 女子走幅跳	
黒館 未采	4 位
第 78 回国民スポーツ大会 男子 3000m	
吉田 星 ※	優勝

② トップアスリート活用事業

トップアスリートと身近に触れ合う機会を設けることで、スポーツへの興味・関心を高めるきっかけとなる事業を実施した。

ア トップリーグチームと連携したアカデミー事業

団体名/種目	施設名	コース数	受講者数
日本ハムファイターズ (野球)	手稲区体育館	1 コース	20 名
日本ハムファイターズ (フィジカルアカデミー)	北ガスアリーナ札幌 46	3 コース	33 名
レバンガ北海道 (バスケットボール)	手稲区体育館、清田区体育館温水プール、北ガスアリーナ札幌 46、西区体育館温水プール	10 コース	199 名
エスポラーダ北海道 (フットサル)	北ガスアリーナ札幌 46、南区体育館	2 コース	24 名
北海道コンサドーレ札幌 (サッカー)	手稲区体育館	2 コース	9 名
北海道コンサドーレ札幌 (バドミントン)	美香保体育館	1 コース	26 名

イ 教室・イベント

イベント名/団体名	施設名	コース数	受講者数
かけっこ教室 (北風 沙織 氏)	東区体育館、豊平区体育館、南区体育館、西区体育館・温水プール、中島体育センター、清田区体育館・温水プール、手稲区体育館	7 コース	406 名
NTT 東日本バドミントン部教室 (NTT 東日本バドミントン部)	北区体育館	1 コース	64 名

イベント名/団体名	施設名	コース数	受講者数
アイスホッケー教室 (鈴木 雄大 氏)	星置スケート場	1 教室	14 名
プロスポネット SAPPORO チャレンジフェスタ (日本ハムファイターズ、エスポラーダ北海道、北海道コンサドーレ札幌)	北区体育館 (受託事業)	1 コース	156 名

ウ 多種目体験教室

指導者名/種目	施設名	実施回数	受講者数
北風 沙織 氏 (かけっこ)	厚別区体育館、手稲区体育館、清田区体育館温水プール、中島体育センター	5 回	88 名
A-bank 北海道 (かけっこ)	豊平区体育館、西区体育館温水プール、白石区体育館、つどーむ	5 回	105 名
レバンガ北海道 (ミニバスケットボール)	北区体育館、東区体育館、白石区体育館、清田区体育館温水プール、南区体育館、北ガスアリーナ札幌 46	12 回	214 名
サフィルヴァ北海道 (フットサル)	白石区体育館、南区体育館、宮の沢屋内競技場、中島体育センター	9 回	236 名
日本ハムファイターズ (野球)	麻生球場、白石区体育館、円山総合運動場	6 回	175 名
阿部 雅司 氏	D0 スポ! シニア健康塾 オリジナルミュージアムツアー	1 回	14 名

③ スポーツ活性化・すそ野拡大事業

一年を通じて幅広い世代とニーズに対応したスポーツ教室や体験会の実施に加え、施設が持つ機能を最大限に発揮した多種目体験事業によってスポーツの活性化・すそ野拡大を図った。

ア 事業実施数及び参加者数

施設名	一般事業		通年スクール型事業		施設間合同事業		大会		合計	
	事業	人数	事業	人数	事業	人数	事業	人数	事業	人数
円山総合運動場	41	530							41	530
麻生球場	7	45							7	45
平岸庭球場	6	45					10	97	16	142
厚別公園競技場 ※										
合 計	54	620					10	97	64	717

※ 工事休館のため、実績なし

イ スポーツ教室の指導員配置

各競技団体より指導員を推薦していただき、卓球やバドミントンをはじめとする球技、スケート、格技系の初心者から上級者まで幅広いレベルの教室を実施した。

【令和6年度実績】

競技団体名	事業数	指導員数
札幌卓球連盟	295	323
札幌地区バドミントン協会	180	226
北海道バスケットボール協会	46	79
札幌スケート連盟	37	77
札幌カーリング協会	9	10
札幌ボクシング協会	7	7
札幌バレーボール協会	6	8
札幌ハンドボール協会	4	8
札幌弓道連盟	4	4
札幌アーチェリー協会	2	4
札幌ソフトバレーボール連盟	1	2
札幌ミニバレー協会	1	2
札幌レスリング協会	1	2
日本ラクロス協会	1	2
北海道ラグビーフットボール協会	1	2
北海道ドッジボール協会	1	2
北海道キンボールスポーツ連盟	1	2
合 計	597 事業 (全 6,083 事業中)	760 名

ウ 多種目体験事業の実施

a. D0! スポ KIDS (対象：小学1年生～小学3年生)

屋外競技場グループの施設のみならず、当協会が管理する他のグループも含めた複数の施設を会場とし、「打って」「踊って」「泳いで」「滑って」をテーマに、誰もが気軽に様々なスポーツを体験するとともに、各種目の魅力を知り、個人に合ったスポーツを始めるきっかけを提供する事業を実施した。

コース名	実施期間	実施回数	受講者数
北コース	5月上旬～3月中旬	全 30 回	18 名
東コース			24 名
白石コース			22 名
豊平コース			21 名
厚別コース			19 名
清田コース			16 名
南コース			10 名
中央コース			14 名
手稲コース			22 名
西コース			23 名

b. D0 スポ！シニア健康塾（対象：55歳以上の方）

シニア向けの健康づくりに関する多様なプログラムを通じて、健康寿命を延ばし充実した生活が送れるよう、軽スポーツやフィットネス、文化教室など健康に関する様々なプログラムにより、健康に関する知識や実践力を身に付けるきっかけを提供する事業を実施した。

コース数	実施期間	実施回数	受講者数
中島コース	5月中旬～3月上旬	全20回	18名

エ ウィンタースポーツ塾の実施

市内在住の小学1～6年生を対象に、幅広くウィンタースポーツに親しむきっかけをつくり、ウィンタースポーツ体験者が増加することを通じて、ウィンタースポーツ人口の裾野拡大を図ることを目的に実施しました。

令和6年度は、月寒体育館の名誉館長「藤本 那菜 氏」、どうぎんカーリングスタジアムの名誉館長「小笠原 歩 氏」、オリンピックの「阿部 雅司 氏・原田 雅彦 氏」がゲストティーチャーとして指導した。

実施期間		会場	種目	参加者数
夏季	8月上旬 (4日間)	月寒体育館	フィギュアスケート	235人
			アイスホッケー	106人
			ショートトラック (スピードスケート)	97人
			小計	438人
冬季	1月上旬 (5日間)	どうぎんカーリングスタジアム	カーリング	198人
		月寒体育館	フィギュアスケート (スケート入門)	216人
			ショートトラック (スピードスケート)	42人
			アイスホッケー	48人
		藤野野外スポーツ交流施設	スノーボード	153人
		宮の森ジャンプ競技場	スキージャンプ	97人
			クロスカントリースキー	76人
		小計	830人	
合計	1,268人			

(2) 市民サービス向上

① 受講料のWEB決済の導入

スポーツ教室の受講料支払方法は、納入手続きのための来館が不要となり、受付窓口の混雑緩和につながることを目的に、全施設においてWEB決済（クレジットカード決済・コンビニ決済）を導入している。

第1期	第2期	第3期	第4期	第5期～	平均
71.5%	68.1%	61.3%	59.3%	80.7%	66.5%

② 企業や福利共済団体と連携したスポーツ教室の受講料助成制度の導入

多くの方に当協会が開催している教室を知っていただき、施設の利用促進につなげるため、企業や福利共済団体と連携し、スポーツ教室の受講料や体験受講料の助成制度を導入した。

【実施内容】（協会全体）

団体名	実施期間	内 容	件数	助成金額
さぼーとさっぽろ （札幌市中小企業共済センター）	R6年4月～ R7年3月	教室受講料 400円助成	864件	345,600円
JAF（日本自動車連盟）		教室無料体験	147件	73,500円
札幌市福利厚生会	R7年2月22日	ボディコンバット 無料体験	40件	20,000円

③ 供用時間の拡大の実績

ア 競技大会開催のための供用時間の拡大

大会等の開催においては、事前設営に時間を要する必要があるため、開館時間の繰り上げや前日準備での閉館時間の繰り下げなど競技団体のニーズに柔軟に対応することで、競技団体をサポートするとともに、他の利用者が最大限利用できるよう供用時間を拡大した。

イ 供用期間の拡大

競技団体からの要望による供用期間外での利用や雪解け状況などに応じて供用期間の前倒し、日没時間に応じた供用終了記時期の延長を実施した。

④ 用具の貸し出し

施設名	項目	貸出用具
円山総合運動場	一般開放（陸上）	ストップウォッチ・メジャー他

⑤ スポーツの日無料開放実績

10月第2月曜日の「スポーツの日」には施設の特徴を生かした種目を設定し、スポーツへの参加機会の拡大を図ることを目的に無料開放を実施した。

開放形態	対象施設	利用種目	利用人数
専用利用	円山総合運動場	テニス、ソフトテニス	1,065名
	麻生球場		
	平岸庭球場		

⑥ その他利用者サービス向上につながる取組

利用者の利便性向上や運動しやすい環境作りのために、各施設で下記を取り組んだ。

施設名	内容
麻生球場	敷地内案内看板の増設
平岸庭球場	営業時間中に日が暮れることがあるため、日の入り時間を案内ボードに掲出
	夏場の熱中症対策で屋外にミストシャワーを設置

(3) 障がい者スポーツの普及

① パラスポーツ体験事業の開催

身近にパラスポーツを感じていただき、障がいのある方が「する」きっかけとなる他、障がいのない方が「知る」きっかけとなる事業を協会管理施設で実施した。

事業名	体験種目	体験者数
区体育館等における障がい者スポーツ体験会	ポッチャ・フライングディスク・ブラインドサッカー・ローラーシットスキー・クロリティ・ビームライフル・車いすバスケット・車いすラグビー・みんなの遊び場・チアダンス・ゴールボール・デフ卓球・デフバドミントン	577名
シットスキー・バイスキー体験会	シットスキー・バイスキー	シットスキー 6名 バイスキー 17名
冬季パラスポーツ体験会	パラアイスホッケー・シットスキー・車いすカーリング・デフカーリング	パラアイスホッケー 96名 シットスキー 150名 車いすカーリング 49名 デフカーリング 58名

② スポーツイベントや商業施設でのパラスポーツ体験会の運営

協会が持つパラスポーツ体験会の事業運営ノウハウを活用し、当協会が主催する札幌国際スキーマラソン大会や商業施設などで行われるイベントにおいて事業運営や運営協力をした。

事業名	実施回数	体験者数
札幌ウェルネスイベント	10回	2,250名
ウインタースポーツフェスティバル	2回	230名
第45回札幌国際スキーマラソンパラスポーツ体験	1回	40名
さっぽろスノースポーツパーク 2025	3回	610名

4 施設の利用に関する業務

(1) 施設利用者数

施設名	個人利用	専用利用	合計
円山総合運動場	22,657	224,006	246,663
野球場	—	94,207	94,207
陸上競技場	22,657	77,932	100,589
庭球場	—	51,867	51,867
スケート場 ※1	0	0	0
麻生球場	—	54,317	54,317
野球場	—	51,960	51,960
庭球場	—	2,357	2,357
平岸庭球場	—	17,821	17,821
厚別公園 ※2	0	0	0
合計	22,657	296,144	318,801
(前年度)	55,464	440,743	496,207

※1 積雪不足のため、開放中止

※2 保全工事のため、休館

(2) 種目別利用実績

種目	人数(人)	種目	人数(人)
サッカー	3,640	会議	654
その他	2,223	太極拳	865
その他ダンスフィットネス	547	野球	51,898
その他球技	1,300	陸上	71,722
ソフトテニス	38,570	観客	123,199
ソフトボール	940		
テニス	20,180		
ピラティス	907	総計	
ヨガ	2,156		318,801

■種目補足

種目	補足
その他	記録会、運動会 他
その他ダンスフィットネス	リンパデトックスストレッチ 他
その他球技	ラクロス、アメリカンフットボール 他

5 自主事業の実施状況

(1) 新たな自主事業の実績

① 新規教室事業

施設	事業名	概要
平岸庭球場	成人球技教室 (3事業)	16歳以上を対象とした「初中級・中級・中上級」のレベル別テニス教室を実施した。

② 大会・イベント

施設	事業名	概要
平岸庭球場	平岸テニス トーナメント	16歳以上(学生を除く)を対象に、テニスの普及振興、教室受講者の練習の成果を発揮する機会を提供することを目的に女子ダブルス、ミックスダブルス、男子シングルス、男女別団体戦を実施した。

様式1 令和6年度 屋外競技場施設グループ収支決算書(総括表)

単位:円
税込

1 収入

項目		予算額	決算額	摘要
指定管理業務	指定管理費	300,234,000	330,481,253	
	利用料金収入	41,017,000	40,286,690	
	雑収入	-	-	
	その他収入	-	-	
	指定管理収入小計(A)	341,251,000	370,767,943	
自主事業収入(B)		7,680,000	6,705,975	
受託事業収入(C)		-	-	
収入計(A)+(B)+(C)		348,931,000	377,473,918	

2 支出

大項目	中項目	小項目	予算額	決算額	摘要
指定管理業務	管理費	人件費	7,157,000	6,922,839	
		物件費	1,376,000	1,139,035	
		小計	8,533,000	8,061,874	
	事業費	人件費	161,770,000	153,075,759	
		物件費	191,642,000	179,139,204	
		小計	353,412,000	332,214,963	
	指定管理支出小計(D)		361,945,000	340,276,837	
自主事業	管理費	人件費	200,000	241,507	
		物件費	37,000	39,736	
		小計	237,000	281,243	
	事業費	人件費	5,169,000	5,530,535	
		物件費	4,482,000	5,721,544	
		小計	9,651,000	11,252,079	
	自主事業支出小計(E)		9,888,000	11,533,322	
受託事業	管理費	人件費	-	-	
		物件費	-	-	
		小計	-	-	
	事業費	人件費	-	-	
		物件費	-	-	
		小計	-	-	
	受託事業支出小計(F)		-	-	
支出計(D)+(E)+(F)		371,833,000	351,810,159		

3 収支

項目	予算額	決算額	備考
指定管理業務収支差(A)-(D)	-20,694,000	30,491,106	
自主事業収支差(B)-(E)	-2,208,000	-4,827,347	
受託事業収支差(C)-(F)	-	-	
施設収支合計	-22,902,000	25,663,759	

自主事業等による利益還元			
法人税等(法人税、住民税及び事業税)	47,000	56,000	法人税

注)

- 1 施設において自主事業として実施する、札幌市その他の機関や団体からの受託事業の実施を予定している場合には、当該受託事業をその他の自主事業と区分して記載してください。(様式2以下についても同様です。)
- 2 収入の表は、様式2に基づき作成してください。なお、行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 3 支出の表は、様式3に基づき作成してください。
- 4 収支の表の法人税等欄の額が確定していない場合は、予想される税金の額を記載してください。

2.指定管理業務の事業収入、自主事業収入、受託事業収入

単位:円
「税込」

項目	事業名	決算額	摘要
指定管理 業務	指定管理費	330,481,253	
	雑収入	-	
	その他収入	-	照明車両(厚別公園)など
	指定管理業務事業収入計	330,481,253	
自主事業	スポーツ教室事業	5,722,112	
	物品販売等事業	983,863	
	イベント事業	-	厚別
	広告収入	-	厚別
	繰入金収入	-	厚別
	その他収入	-	
	自主事業収入計	6,705,975	
受託事業	健康・スポーツ行事受託事業	-	
		-	
		-	
	受託事業収入計	-	
事業収入計		337,187,228	

- 注) 1 項目毎に、事業単位で記載してください。
 2 行が足りない場合は、適宜追加してください。
 3 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
 4 自主事業において札幌市その他の機関や団体からの補助金の交付を受ける予定がある場合には、摘要欄に補助金の交付元名、補助事業名、補助率等を簡潔に記載してください。
 5 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載し、摘要欄には委託元名(予定)を記載してください。

様式3 令和6年度 屋外競技場施設グループ収支決算額(支出)

単位:円

「税込」

項目	科目	指定管理業務		自主事業		受託事業	
		管理費	事業費	管理費	事業費	管理費	事業費
人件費	給料手当	5,920,320	126,288,752	206,534	4,622,514	-	-
	臨時雇賃金	-	3,728,961	-	59,622	-	-
	法定福利費	931,200	20,080,987	32,485	741,433	-	-
	福利厚生費	71,319	2,977,059	2,488	106,966	-	-
	人件費計	6,922,839	153,075,759	241,507	5,530,535	-	-
物件費	仕入高	-	-	-	-	-	-
	報酬	72,402	1,178,981	2,526	2,087,405	-	-
	教育研修費	-	347,628	-	-	-	-
	報償費	-	5,010	-	57,404	-	-
	会議費	3,898	388	136	56	-	-
	交際費	141,529	26,727	4,937	872	-	-
	旅費交通費	22,276	584,711	777	853	-	-
	通信運搬費	9,280	1,593,640	323	17,705	-	-
	減価償却費	-	4,458,279	-	86,444	-	-
	消耗什器備品費	-	844,955	-	5,210	-	-
	消耗品費	41,323	14,716,585	1,441	273,499	-	-
	修繕費	2,368	4,986,036	83	1,843,880	-	-
	工事請負費	-	-	-	-	-	-
	印刷製本費	19,882	22,826	694	5,464	-	-
	燃料費	-	1,195,307	-	1,295	-	-
	光熱水費	-	24,959,022	-	-	-	-
	賃借料	13,746	6,642,021	479	59,955	-	-
	保険料	18,866	1,386,150	659	30,196	-	-
	諸謝金	526,284	423,512	18,360	48,167	-	-
	広告宣伝費	142,916	190,882	4,985	1,471	-	-
	租税公課	29,998	423,261	1,047	41,632	-	-
	負担金	50,145	-	1,750	-	-	-
	支払寄付金	-	-	-	-	-	-
	委託費	38,164	95,279,716	1,331	699,562	-	-
	支払給付金	-	-	-	-	-	-
	支払利息	-	296,509	-	273	-	-
	支払助成金	-	-	-	-	-	-
	支払手数料	3,069	143,274	107	120,245	-	-
	雑費	2,889	44,502	101	971	-	-
	その他(消費税納付)	-	19,389,282	-	338,985	-	-
物件費計	1,139,035	179,139,204	39,736	5,721,544	-	-	
支出計	8,061,874	332,214,963	281,243	11,252,079	-	-	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 管理費、事業費を区分する際の考え方は次のとおりとします。
 - ・管理費:施設における事業を管理するために経常的に要する費用。管理部門の費用など。
 - ・事業費:施設における事業の目的のために直接要する費用で管理費以外のもの。
- 4 受託事業欄は、様式1(注1)の事業について記載してください。
- 5 自主事業、受託事業において事業数が複数の場合、各事業の合計額を記載してください。

様式5 令和6年度収支決算書(支出)の内訳(物件費)

単位:円
「税込」

1 指定管理業務

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	72,402	1,178,981	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
教育研修費	-	347,628	・事業費～本部経費按分(9.30%)
報償費	-	5,010	
会議費	3,898	388	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～本部経費按分(9.30%)
交際費	141,529	26,727	・管理費～本部経費按分(9.30%)
旅費交通費	22,276	584,711	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
通信運搬費	9,280	1,593,640	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
減価償却費	-	4,458,279	・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
消耗什器備品費	-	844,955	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
消耗品費	41,323	14,716,585	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
修繕費	2,368	4,986,036	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
工事請負費	-	-	
印刷製本費	19,882	22,826	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～本部経費按分(9.30%)
燃料費	-	1,195,307	・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
光熱水費	-	24,959,022	・事業費～施設経費
賃借料	13,746	6,642,021	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
保険料	18,866	1,386,150	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
諸謝金	526,284	423,512	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
広告宣伝費	142,916	190,882	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～本部経費案分

租税公課	29,998	423,261	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
負担金	50,145	-	・管理費～本部経費按分(9.30%)
支払寄付金	-	-	
委託費	38,164	95,279,716	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
支払給付金	-	-	
支払利息	-	296,509	・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
支払助成金	-	-	
支払手数料	3,069	143,274	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
雑費	2,889	44,502	・管理費～本部経費按分(9.30%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(9.30%)
その他	-	19,389,282	消費税納付など
計	1,139,035	179,139,204	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。

2 自主事業

科目	決算額		摘要
	管理費	事業費	
仕入高	-	-	
報酬	2,526	2,087,405	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(2.05%)
教育研修費	-	-	
報償費	-	57,404	・事業費～施設経費及び本部経費按分(2.05%)
会議費	136	56	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～本部経費按分(2.05%)
交際費	4,937	872	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～本部経費按分(2.05%)
旅費交通費	777	853	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～本部経費按分(2.05%)
通信運搬費	323	17,705	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(2.05%)
減価償却費	-	86,444	・事業費～本部経費按分(2.05%)
消耗什器備品費	-	5,210	・事業費～施設経費
消耗品費	1,441	273,499	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(2.05%)
修繕費	83	1,843,880	
工事請負費	-	-	
印刷製本費	694	5,464	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(2.05%)
燃料費	-	1,295	・事業費～本部経費按分(2.05%)
光熱水費	-	-	
賃借料	479	59,955	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～本部経費按分(2.05%)
保険料	659	30,196	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(2.05%)
諸謝金	18,360	48,167	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(2.05%)
広告宣伝費	4,985	1,471	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～本部経費按分(2.05%)

租税公課	1,047	41,632	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(2.05%)
負担金	1,750	-	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～本部経費按分(2.05%)
支払寄付金	-	-	
委託費	1,331	699,562	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(2.05%)
支払給付金	-	-	
支払利息	-	273	・事業費～本部経費按分(2.05%)
支払助成金	-	-	
支払手数料	107	120,245	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～施設経費及び本部経費按分(2.05%)
雑費	101	971	・管理費～本部経費按分(2.05%) ・事業費～本部経費按分(2.05%)
その他	-	338,985	消費税納付及び事業経費の他事業への振替
計	39,736	5,721,544	

注)

- 1 行が足りない場合は、適宜追加してください。
- 2 原則として消費税込みで記載してください。(税抜きの場合はその旨記載してください。)
- 3 摘要欄には各科目の支出の概略を記載してください。